

令和4年11月21日

帯広畜産大学 特任助教（生え抜きキャリアパス制度対象）の追加公募について

本学では、ダイバーシティ推進の観点から女性教員数比率を令和9年度までに26%まで増やすことを目標に掲げています。この目標を達成するため、本学が持つ高い女子学生比率や地域志向性が高い学生の多さというポテンシャルを活用することとし、本学畜産学専攻博士後期課程・獣医学専攻博士課程で学位を取得する・取得した学生が将来のキャリアプラン・ライフプランをイメージし、能力を最大限発揮していただけるように、生え抜きキャリアパス制度（学位取得後の特任助教採用）を整備することとしました。

今般、応募条件を緩和し、下記の要領で追加公募いたしますので、ご応募くださいますようよろしくお願ひいたします。

なお、応募に際しましては、受入教員等（推薦者）と事前に十分協議いただきますようお願ひいたします。

記

1. 職名

特任助教（2名）（うち女性限定枠1名）

2. 採用条件

1) 任期：3年・更新なし

※特任助教の任期満了時審査に合格した場合、特任助教任期満了時に引き続き助教（任期3年・1回更新可）として採用します。

※助教の最終任期満了時審査に合格した場合、任期の定めのない教員となります

2) 給与：北海道国立大学機構特任職員給与規程適用（年俸制適用）

3) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

3. 職務内容

専門分野における研究業務

4. 応募条件

1) ①博士号取得見込み（R5.3もしくはR5.9）の方あるいは博士号取得者（R4.9）

②（追加）過去3年以内（R2.3以降）に本学、本学配属で岩手大学大学院連合農学研究科又は岐阜大学大学院連合獣医学研究科で博士号を取得した者

※①②のどちらかを満たせば応募可能です。

2) 公募説明会の受講（オンデマンド配信）

問い合わせ先にメールでご連絡ください。折り返し、視聴URLをご連絡します。

5. 必要書類

- 1) 履歴書（本学所定様式）※印刷したもの1部と電子媒体に保存したもの。
 - 2) これまでの研究の概要、関連領域の教育・研究に対する抱負（それぞれ2,000字程度）（1部）。
 - 3) 推薦書（①受入教員による候補者の教育研究能力の評価等を含むもの1通、②受入教員の所属する分野長による候補者の分野教育への貢献見通し等を含むもの1通、③共同研究実施予定教員による共同研究の意義等を含むもの1通、合計3通）
 - 4) 特任助教任期中に実施予定の共同研究計画（A4 1～2枚程度）
 - 5) 研究業績調書（本学所定様式）（1部）
- ※1) 5) については、書式を本学ホームページからダウンロードしてください。また、1) 2) 4) 5) については電子媒体（CD、USBメモリ等）に保存したものも提出してください。（URL <https://www.obihiro.ac.jp/careers>）。

6. その他

- 1) 審査は、書類審査、面接及び研究概要プレゼンテーションにより実施します。
帯広畜産大学では、研究支援員制度やメンター制度を実施し、教育・研究時間と家庭との両立の支援を行っています。また、学内保育施設を有しておりませんが、市内の認可外保育施設と提携し、職員の利用枠を確保することで、着任後もただちに入所できるようにしております。
なお、支援制度の詳細や帯広畜産大学における男女共同参画推進方針や支援制度の詳細については、<https://www.obihiro.ac.jp/gender-equality>（本学HP→大学紹介→ダイバーシティ）をご覧ください。

7. 書類の提出期限

令和5年1月4日（水曜日）必着

8. 採用予定日

令和5年4月1日

※令和5年4月1日に着任できない場合、令和5年度内で可能な限り速やかに。

9. 送付・問い合わせ先

〒080-8555 帯広市稻田町西2線11番地

帯広畜産大学 企画総務課 人事係 宛

電話：0155-49-5220

E-mail: zinzi@obihiro.ac.jp

封筒に「特任助教（生え抜きキャリアパス制度）応募書類在中」と朱書きの上、直接持参もしくは簡易書留でお送りください。